



P2-3

みんなで国消国産！秋の大収穫祭 直売所へ行こうキャンペーン大盛況

P8

56年ぶり本所建て替え 令和6年9月末完成へ起工式

P9

秋の味覚お届け 旬の農産物直売会

INDEX

04・05.....安曇野豊穰堂農メモ	12.....あつまるとつながるみんなのあした
06・07.....ほっとレポート	13.....あしたへのあんしん
10・11.....すまいる情報チャンネル	14・15.....うれし楽し交流広場

みんなで国消国産！



国消国産とは？

「国」で「消費」する食べ物はできるだけこの「国」で生産する」という考え方で、全国のJAグループで取り組みを進めています。

「秋の大収穫祭」直売所へ行こうキャンペーン大盛況

「JAあづみ創立60周年記念企画」

JAあづみが10月1日から始めた「創立60周年記念企画」～「みんなで国消国産！秋の大収穫祭 直売所へ行こうキャンペーン」は盛況のうちに幕を閉じました。

JAグループが全国的に取り組む「国消国産」への理解醸成と「食」や「農」の重要性を再認識してもらおうと11月30日までの約2か月間、安曇野市豊科南穂高の安曇野スイス村ハイジの里を核とし、週末を中心に「食」や「健康」にちなんだ多彩な催しを開催しました。

さらに、JAあづみ公式SNSを活用した農産物のプレゼント企画や安曇野産フルーツを対象とするフォトコンテストなども同時開催。10月1日から10月31日を第一期とする「ハイジの里のレシートを集めて農産物をGETしようキャンペーン」には、計100名からの応募があり、当選者にはリンゴや商品券などをプレゼントしました。

(最終取材日11月26日)

▲りんご祭り&国消国産キャンペーン感謝祭を開き、大勢の来場者で賑わう店内 (11月26日)



▲穂高牧産の長芋を手取る来場者



▲新米が当たる抽選会を開催

▼りんご祭り&国消国産キャンペーン感謝祭

▼女性部によるつきたての餅の振舞い



国産消費

幅広い世代の消費者にPR

期間中は果実・米の消費拡大イベントや全国JA直売所提携旨いもの市第52回大生活祭、新そば・長芋フェア、りんご祭りなどの催しを開催。県内外問わず多くの来場者で賑わい、幅広い世代の消費者に国産国産の考え方や食の大切さを伝えることができました。

10月28日から2日間、くだもの祭りを開きました。地場産リンゴや新米、白菜、ゴボウなど秋野菜を中心に販売しました。また、同JA女性部と青壮年部の協力により餅つき大会を実施。きな粉とあんこをまぶしたつきたての餅を振舞いました。
11月3日から5日まで旨いもの市



⑤



⑥



⑦



⑧

- ⑤ 来場者(中央)も餅つきを楽しみました
- ⑥ 3種類のリンゴを食べ比べる来場者
- ⑦ 大盛況の第52回大生活祭
- ⑧ 学生が考案したリンゴスイーツを無料配布

を開き、店頭特設ブースには全国のJA提携直売所の人気商品がずらりと並びました。また、果物の消費拡大を目指しリンゴの「シナノスイート」や「シナノゴールド」、「ぐんま名月」の食べ比べを行い、味の違いを楽しんでいただきました。

11月10日から12日の3日間、「第52回大生活祭」を開催しました。昭和47年から続く秋の一大イベント。10月1日から実施している同キャンペーンの一環として位置付けたことから、ハイジの里に隣接する安曇野スイス村一帯で開催しました。

旬の農産物や農機具、農業資材、電化製品、生活用品などを特価で販売したほか、キャラクターショーや書道パフォーマンス、牛乳の早飲み大会などのイベントも行い、来場者に

日頃の事業利用の感謝を伝えることができました。

11月18日〜19日、新そば・長芋フェアを開催。店内入口のセンターキッチンを活用し、新そばを振舞いました。来場者は打ち立てそばの香りや味、食感を堪能した後、次々と買い物カゴに入れていました。

10月1日〜11月26日までの売上高は1億9009万円（同期比3436万円増）、レジ通過者数は8万2310人（同比1万5043人増）と大幅に伸びました。

営農経済事業部農業企画課の吉澤大和課長代理は「お金を払えば食料が手に入る時代ではなくなってきた。地元や国内の農畜産物を積極的に食べて生産者を応援しよう」と思っています。ただ「嬉しい」と話しました。

安曇野の採れたてを食卓へ

安曇野スイス村ハイジの里は、生産者の顔の見える新鮮で安全、安心な安曇野の農産物を提供する地産地消の拠点として、平成28年6月に開設しました。鉄骨造平屋約1500㎡の施設は、JAの直売所としては県内最大級。売り場面積は約690㎡の直売所に、惣菜・菓子加工施設や食育体験研修施設などを併せ持つ複合施設で、地域農業の振興と発展のシンボルとして地元客に定着しています。

生産者が主人公となり自身の生産品を演出していただき、自分らしさや真心を込めた商品を、消費者の喜び様子を思い浮かべながら出品していただけるような環境づくりに努めてまいります。

今後も変わらぬご愛顧をお願いいたします。

安曇野市豊科南穂5566-1
営業時間 9:00~18:00
☎0263-87-0812
店休日:毎月1日(土・日・祝は営業)

果実

今年度の振り返りと
来年度に向けた管理

実りの時期も終わり、今年も残すところ僅かとなりました。今年度の栽培を振り返り、来年度に活かしていきたいです。

1. 施肥

果樹施肥基準表や土壌診断の結果を参考に、樹勢など園地ごとの状況に合わせた施肥を実施して下さい。

2. 園地整備

積雪前に柵やトレリスの緩みを点検し、必要に応じて補修して下さい。特にナシやブドウなどの平柵は積雪の負荷を受けやすいので注意しましょう。

3. 野ネズミ対策

株元周辺の草や落下果実の処分など、ネズミが株元に寄りつらい環境を整えて下さい。

冬場は特に餌が少なくなるため、少量の落下果実でもネズミが寄りやすいので注意しましょう。

4. 凍霜害対策

若木を中心に主幹部に白塗剤塗布やワラ巻きを実施し、冬に備え

ましよう。

5. 病害対策

褐斑病など落ち葉内で越冬する病原菌もいるため、今年頻発した園地では落ち葉かきを実施して下さい。また、りんご腐らん病については落葉後に暖かく穏やかな日を選んで樹全体を洗うように防除を実施しましょう。

6. 雑草対策

降雪前にグリホサート系の除草剤を散布しておく、来春の雑草抑制に効果が期待出来ます。

※樹体に直接除草剤がかかると障害を及ぼす場合がありますため極力無風な日を選びましょう。

※収穫終了以降の防除や除草剤使用は、来年度分として回数が計算されます。これらを実施する方は年間使用回数制限にご注意下さい。

詳しくはお近くの各地域営農センター・果樹指導員までお問い合わせ下さい。1年間ありがとうございました。



(果実課 小林鷹文)

水稻

これからの雑草イネ(赤米)
対策について

令和5年産の出荷玄米への雑草イネの混入が昨年に比べ増加しております。雑草イネの玄米が出荷物に混入すると検査等級の低下につながります。来年の水稻栽培に向けて、雑草イネ対策を改めて確認し、作業をお願い致します。

【雑草イネ対策】

① 発生圃場を特定し、作業は最後にする

雑草イネの発生圃場を特定して下さい。雑草イネは農業機械により広がりますので、発生圃場の作業は全て最後に行いましょう。機械に付着した泥と一緒に種子が他の圃場に広がるのを防ぎます。作業後は機械を良く清掃・洗浄しましょう。

② 田植えを遅くする

地温や水温が上がってくると、雑草の種も芽が出てきます。発芽した雑草イネを丁寧な代掻きで埋没、枯死させましょう。また、水稻苗に除草剤の薬害が多少出ることもあるので、大苗を植え、浅植えに

ならないように注意しましょう。

③ 除草剤体系

雑草イネに有効な除草剤体系で減らしましょう。基本的には3回処理体系で対策をします。ジャンボ剤や豆つぶ剤の省力剤もありますので、圃場の水持ちに合わせて選択できます。

④ 抜き取りの実施

除草剤だけでは完全には防除できません。6月と出穂期の2回は雑草イネと疑わしい株は全て抜き取りましょう。雑草イネ発生圃場では4年間継続して対策に取り組みしましょう。

※①～④の対策を4年間実施し、圃場から根絶することが大変重要となります。

詳しくは各地域営農センター又は、各地区担当指導員までお問い合わせ下さい。



(豊科地域営農センター 土屋光毅)

そ菜

来年の栽培に向けた土づくり

今年の野菜の生育はいかがでしたか。1年の栽培を振り返り、成功や失敗をまとめ、来年に活かしましょう。今年の冬の間、畑の土壌診断をすることで、土の状態を把握し、健全な野菜を栽培するための土づくりを行いましょ。

■野菜の健全な生育に欠かせない土壌条件

- ①水はけ、通気性がよい
- ②保水力がある
- ③栽培する作物に合った酸度
- ④肥料分(栄養分)に富んでいること

以上のような条件が必要となります。

①②の状態の土にするためには、土の団粒化を促す必要があります。堆肥又はそれに代わる有機質資材を十分に施すことで土の団粒化を促進することが出来ます。堆肥の場合、来年の春までに完熟堆肥で10a当り2〜3トン投入しましょう。

③について、畑の土は石灰、苦土の成分が作物の吸収や雨による流亡等で減少します。また、窒素肥料

のアンモニアの硝酸化により酸度が酸性になります。酸性土壌では肥料分が吸収しにくく、作物がうまく生育できないことが多いです。野菜により適した土壌酸度は違いますが、pH6〜7を目安に、石灰資材を投入し酸度の矯正をしましょう。

①〜④の条件を満たす土づくりの目安として、土壌診断の実施をおすすめします。各地域営農センターに土壌診断用の紙封筒が用意してあります。そこに必要な分の土を入れて提出してください。15cmぐらいの深さの土を畑の四隅と中央の5か所から採取し、全てまとめてよく混ぜ合わせ、乾燥させてください。乾燥後、かるい紙にかけ、ゴミや石を取り除いたものを封筒に入れて提出してください。提出後おおよそ2週間〜1カ月ほどで結果が出来ますので今後の野菜栽培に活用してください。

詳しくは各地域営農センターへご相談ください。



(豊科地域営農センター 滝沢大介)

畜産

『家畜伝染病予防のポイント』

高病原性鳥インフルエンザ等の家畜の伝染性ウイルスが流行り出す季節となりました。3週連続で木曾地域の野生イノシシからCSF(豚熱)ウイルスが検出されました。CSFは、ワクチン接種はしておりませんが依然として油断できない状況です。CSFは豚、イノシシの病気であり、人に感染することはありません。また、国内ではまだ発生はありませんが、ASF(アフリカ豚熱)もアジア諸国で発生が相次いでいます。ASFはワクチンがありません。また、インバウンドの影響で海外の方が多く出入りします。今後ともウイルスの進入防止対策を徹底するようお願いいたします。

予防対策のポイント

【家畜全般】

- ①生産現場(衛生管理) 区域へ進入する際の車両(侵入者)の消毒ポイント
(踏み込み槽・マット)の設置。
…消毒液の定期的交換を忘れずに
- ②入場者等の記録簿の管理

- ③場内専用の服や長靴の設置
- ④畜舎周辺の整理整頓
- ⑤出入り箇所を最小限化
- ⑥野生動物の侵入を防ぐ対策

【家畜2畜】

- ①金網等の破損箇所の修繕
- ②壁等の破損箇所の修繕
- ③ねずみ対策としてトラップの設置
- ④家きん舎周辺の樹木の剪定。
…野鳥の止まり木を作らないことを目的とします。

①②については、野鳥やねずみなどの野生動物の侵入を防止するための対策です。庭先でニワトリを飼っている皆様につきましても徹底をお願いします。
また、むやみな野生動物、野鳥との接触は避け、死亡したイノシシ、野鳥を発見したら直接触ることとはやめ、最寄の家畜保健衛生所へ相談をお願いいたします。



(JA中信畜産酪農営農センター 出向畜産担当 原 諒)

児童ら福祉施設に古布寄贈

10月24日

3 福祉・社会福祉

11 社会福祉

安曇野市立豊科北小学校児童会の収集委員会とPTA施設部は、JAあづみが運営する通所介護施設「あんしんの里南穂高」へ、トイレや入浴の介助などに使う古布を寄付しました。コロナ禍を経て4年ぶりに実施しました。

4年ぶりに実施

に古布3561枚を手渡しました。

白坂勝仁委員長は「使わなくなったものを再利用してもらえたら嬉しい」と話し、管理者の小林三香子さんは「介護度の重い利用者さんが増加し、布を使う機会が増えているので大変ありがたい。1枚1枚大切に使用させていただけます」と喜んでいました。



▲施設利用者⑤に古布を寄贈する白坂委員長⑥

赤く輝く「サンふじ」初出荷 食味はここ数年で一番の仕上がり

11月1日

12 農業・畜産

15 農業・畜産

17 農業・畜産

安曇野市三郷温の果実中央選果所で晩生種の主力品種「サンふじ」を初出荷しました。令和5年産は春先の凍霜害や夏場の猛暑、降雪に加え10月初旬の強風などにより近年では最も栽培が難しい年でしたが、生産者の卓越した栽培管理のほかこのほどの寒暖差により着色が進み、甘みと酸味のバランスが良好。食味はここ数年で一番の仕上がりです。

初日は約1000ケース（1ケース10kg）を首都圏や広島のほか県内市場に出荷しました。出荷計画は約16万7000ケース（1ケース10kg）を見込んでいます。11月中下旬頃をピークに12月中旬まで作業が続きます。

選果所では、選果スタッフ22人がスレや傷などを厳正に選別し、ベルトコンベヤーに載せ、光センサーで大きさや熟度を判定。特秀から良までの5等級に分けて箱詰めしました。

JAあづみりんご部会の西牧幸則部長は「異常気象が常態化し、生産管理に苦労したが消費者には満足いただける味に仕上がっている」と話しました。



▲赤く色づいた「サンふじ」を選果する選果員ら

広島と地元でトップセールス

11月2日

11 社会福祉

12 農業・畜産

出荷の始まった安曇野産リンゴの主力「サンふじ」のトップセールスを広島市中央卸売市場と松本市公設地方卸売市場の両市場で行いました。同時開催は初めてで、より一層の消費拡大を呼び掛けました。

中央卸売市場では千國茂組合長と太田寛安曇野市長が、地元市場ではJAあづみりんご部会役員と二村恵常務が、市場関係者や仲卸業者らに令和5年産の出来栄などをPRしました。千國組合長は「リンゴの早生・中生種と高値での取引ありがたい。いよいよ晩生種サンふじの出番。変わらぬご支援をお願いしたい」と強調し、西牧幸則部長は「糖度、熟度、色づきともに良好で

「サンふじ」の消費拡大に弾みを

味も乗っている。これからも産地を育てていただけるような有利販売、取引をお願いしたい」と述べました。

今後、贈答用（千ト）を中心に12月中旬まで販売されます。

市場関係者は「一度重なる気象災害に耐えた逸品が出揃う。上位等級品ももちろん下位等級品も精一杯販売したい」と意気込みました。



▲「サンふじ」の出来栄をPRする西牧部会長⑦と仲卸業者ら

農業機械の利便性学ぶ 女性の活躍後押し

11月2日

11 社会福祉

12 農業・畜産

15 農業・畜産

長野県農協生産資材事業推進協議会農機専門部会中信支部は、安曇野市堀金の全農長野営農研修センター構内で「JA農業機械 農業女子応援講習会」を開きました。

JAあづみ女性部員や同JA職員ら16人が参加。操作を通じて管理機や刈払機の操作方法、利便性など学びました。受講料は無料。

農業機械の魅力を伝え、農業における女性の活躍をJAとともに後押しすることが目的。「農業機械を扱うのは男性」というイメージを払拭し、農業への理解醸成を狙います。

講習会では管理機やトラクター、刈払機の計6台が用意され、参加者は2班に

分かれて、各メーカー担当者から操作方法や操作上の注意事項などの説明を聞いた後、同センターに隣接する畑で管理機とトラクターの実演講習が行われました。同部の酒井優子さんは「管理機の利便性を感じた。

トラクターはレバーを戻すタイミングが難しく、実体験しなければわからないことが学べてよかったです。」と述べました。



▲実演会で農業機械を操作する参加者（中央）とメーカー担当者⑧

最優秀賞に山田信夫さん(鳥川) 第20回JAあづみ水稲品質改善共進会で選出

11月10日
 JAあづみ食糧専門委員会は、安曇野スイス村サンモリッツで第20回JAあづみ水稲品質改善共進会を開きました。水稲の栽培技術や品質向上を目指し毎年行っています。JA管内14地区から70点の玄米が出品されました。

厳正な審査の結果、最優秀賞の松本農業農村支援センター所長賞には、山田信夫さん(鳥川)が選ばれました。審査は、成分分析計による食味値と穀粒判別器による整粒値が高い上位30点を1次選抜。その中から、審査員7名が食味を構成するタンパク質やアミロースの測定値と、胴割れ米、未熟粒などがないか外觀形状による目視判定で、入賞の10点を決めました。

第44回花き品評会ストック部門

11月10日
 JAあづみ花き専門委員会は、安曇野スイス村サンモリッツで第44回花き品評会ストック部門審査会を開きました。品評会には管内生産者が54点のストックを出品。花き専門家4人が入賞作3点を選出し、最優秀賞の長野県知事賞には矢口博茂さん(堀金)が輝きました。

同品評会は管内の花き園芸事業総合的發展振興のため、生産物を一堂に展示し、商品性の追求と栽培技術の向上を目指し、優良栽培農家を表彰しています。受賞者は令和6年3月開催予定の令和5年度花き専門委員会総会で表彰します。審査員4人が草姿や形状、病害虫による傷害の有無など適切に栽培管理されて

県知事に矢口博茂さん(堀金)

松本農業農村支援センター技術経営普及課の谷口岳志主任は「全国的に高温障害が多発し、栽培の難しい年だったが、この天候の中でも生産者の技術が光る作品が多かった」と評しました。

最優秀賞以外の入賞者は次の通り。かっこ内は地区名。(敬称略)
 ▽優秀賞 寺嶋秀哲(穂高)、小松正廣(三田)、宮澤三寿(三田)、飯沼克彦(穂高)
 ▽優良賞 Ⅱ(株)あらさ(有明)、(農)あぐり安曇野(豊科)、鳥羽建治(豊科)、小松隆行(明盛)、村山智彦(高家)



▲米の品質などを厳正に審査しました

入賞者は次の通り。かっこ内は地区名。(敬称略)

松本農業農村支援センター技術経営普及課の小田中一彦担当係長は「花の咲き具合、詰まり方、葉の健全さなど申し分ない。難しい気象環境のなか、適切に管理されていて素晴らしい」と講評しました。

入賞者は次の通り。かっこ内は地区名。(敬称略)
 ▽優秀賞 Ⅱ西澤清(穂高) ▽金賞 Ⅱ角田朝寿(有明)



▲花の咲き具合などを審査する審査員ら

食料安全保障の必要性学ぶ 生産者集う農政学習会

11月17日
 JAあづみ農政協議会は、安曇野市の堀金総合体育館「サブアリーナ」で農政学習会を開き、生産者やJA役職員、JA理事ら約60人が参加。食料・農業・農村基本法をめぐる情勢や地域計画などの概要を学びました。

千國茂組合長は「現在、5・10年後の安曇野の農業の将来像や方向性を考える極めて重要な局面を迎えている。参加者にとって実り多き学習会になれば」と挨拶しました。学習会では、JA全中農政部農政課の小松龍太主査が「食料・農業・農村基本法の見直しに伴う方向性について」、安曇野市・松本市農政課の担当者が「地域計画について」、営農経済事業部の丸山

迎春へしめ縄作り本格化

11月21日
 JAあづみ女性部有明支部の有志で結成する「縄の会」は、迎春に向け正月飾り作りを本格化させています。安曇野市穂高の有明出張所に隣接する旧生活センターにはメンバー5人が集まり、慣れた手つきでしめ縄を仕上げました。

12月23・26日の両日(午前9時〜正午)、同センターで「有明新鮮市」を開き、「ごぼろ」「つちわ」「おちよこ」など7種類の正月飾りを販売します。売り切れ次第終了。価格は200〜3500円で、大型農産物直売所「安曇野スイス村ハイジの里」でも販売します。正月飾り作りは20年目。材料のわらは、地元の農家から譲り受けたもので、穂が

昌則次長が「次世代総点検運動」について説明しました。

小松主査は、不安定な世界情勢により食料自給率の低迷や農業生産基盤の弱体化など「食」や「農」を取り巻くリスクが顕在化していると指摘しました。平時・有事いかなる時も食料の安定確保こそが国民を守ることであり、命・環境・国土を守る農業は国民が一枚岩となり支えていく必要があることを再認識しました。



▲テーマに沿って説明する小松主査

有志集い着手と

出る前の7月末頃に青刈りした状態の良い物を天日干し、保管していました。今年は9月上旬から制作を開始。メンバーの仕立てるしめ縄は好評で注文数は、平成30年の430本から約2.5倍の1000本と倍増していて、メンバーの制作意欲向上にも繋がっています。

同会代表の中村きよこさんは「1つ1つ丹精込めて作っている。購入者に福が訪れますように」と笑顔で話しました。



▲飾り作りを励むメンバーら

～令和6年9月末完成へ起工式～ 56年ぶりに本所建て替え



▲現本所中庭駐車場に新本所を建て替えます

工事の安全を祈願

11月17日、安曇野市豊科の現本所敷地内に建て替える新本所並びに豊科支所の建設工事安全祈願祭および起工式を行いました。JA役員やJA全農長野、建設関係者ら約60人が出席。千國茂組合長らが玉串を捧げ、工事の安全を祈願しました。令和6年9月末の完成に向け、建設工事がいよいよ始まります。現本所建物は、組合員の生産、生活の近代化の推進本部として昭和42年3月に完成。鉄筋コンクリート造りの地上4階建てで、延べ床面積は2234㎡。モダンな建物として地域に親しまれてきましたが、56年の時を経て老朽化や耐震性などの問題から建て替えを組織決定しました。

本所の建て替えは56年ぶり。建設地は、現本所敷地内にある中庭駐車場で、鉄骨造の2階建て。延べ床面積は豊科支所を新たな建物に移すことから2470.31㎡を計画しています。工事期間中も従来の業務を続けます。

起工式で千國茂組合長は「農業協同組合の使命である農業振興と暮らしの活動拠点となるよう全力を尽くしていく」と挨拶しました。
（※建物の詳細についてはsmile1月号でご紹介します）

建設工事スケジュール (予定)

令和5年11月17日着工
 令和6年1月中下旬本格着工
 令和6年9月末完成予定
 令和7年6月工事全般終了





各地で旬の農産物直売会

各支所・出張所・ふれあいセンターでは10月下旬～11月中旬にかけて、旬の農産物の特価で販売したほか組合員や地域住民との対話を通じて交流を深めました。多くの来場者で賑わった各地の様子をご紹介します。

秋の味覚を求め長蛇の列

吉蔵ねぎ・新米・リンゴ～秋の収穫祭～

穂高支所は10月28日、安曇野市の同支所構内で毎年恒例「吉蔵ねぎ・新米・リンゴ～秋の収穫祭～」を開きました。

JAあづみ女性部穂高支部が栽培した「吉蔵ねぎ」やリンゴ、大根、ゴボウなど約10種類の旬の農産物の特価で販売したほか、抽選60名限定のリンゴの詰め放題などを行い、秋の味覚を買い求める来場者で賑わいました。

販売開始30分前にも関わらず吉蔵ねぎ（1束3*。=500円）や抽選60名限定リンゴの詰め放題（=1袋500円）



▲吉蔵ねぎを買い求める来場者

の売り場には、計300人ほどの長蛇の列ができました。

吉蔵ねぎは地元客を中心に人気を集め、販売開始15分で用意した194束が売完するほど好調な販売となりました。

40年続く恒例イベント

リンゴフェア&農業祭り

三郷支所と三郷地域営農センターは11月18日から2日間、安曇野市の同支所構内で「リンゴフェア&農業祭り」を開きました。JA理事やJA職員らが贈答・自家用リンゴや秋野菜、新米などを対面販売したほか、(株)かまくらやによる新そばの振舞いやミニコンサートを催し、県内外からの来場者で賑わいました。

同フェアは晩生種リンゴ「サンふじ」の収穫最盛期に合わせて40年以上前から続く恒例イベント。安曇野産リンゴの人気は高く、販売開始と同時に10箱単位で購入する客の姿が見られ、贈答用リンゴは開始1時間で約300箱が売れるなど大盛況でした。



▲台車に贈答用リンゴを乗せるJA職員ら

家族連れで大賑わい

第29回有明地区祭&新そば祭

有明地区運営委員会は11月18日、安曇野市の穂高地域営農センター構内で第29回有明地区祭と新そば祭を開催しました。

地区代表総代や農家組合長、JAあづみ女性部、同JA青壮年部ら約50人が参加しました。

白菜やゴボウ、人参などの農産物や銀鮭、味噌、ワインなどを販売したほか地元の富田生産組合による新そばの販売や童謡・唱歌こだまの会の演奏、餅つき大会など多彩な催しに大勢の家族連れで賑わいました。



▲秋野菜を品定めする来場者

アンケートに答えて記念品

北穂高農産物直売



▲新鮮な農産物を買求める来場者

北穂高地区運営委員会は11月18日、安曇野市の北穂高ふれあいセンター北側倉庫で「農産物直売」を行いました。JAあづみ女性部員や生産者、JA職員ら約20人が参加。

部員による地元野菜や越冬野菜の販売のほか、贈答リンゴやエココープ商品が並び地元客を中心に多くの買い物客で賑わいました。アンケートに答えると手袋やエコバッグなどの記念品を進呈するイベントも企画しました。

西穂高ふれあいセンターで農産物直売「第3回軽トラマルシェ」開催

西穂高地区運営委員会は11月18日、安曇野市の西穂高ふれあいセンターで「第3回軽トラマルシェ」を開きました。地区代表総代や生産者、JA理事、JA職員ら約20人が旬の農産物を対面販売し、来場者との交流を楽しみました。

売場には牧大根や長芋、白菜などの秋野菜をはじめ、新米「コシヒカリ」や旬のリンゴ「サンふじ」などが並び来場者で賑わいました。例年、軽トラックの荷台に農産物を並べて販売していましたが、雨天のため室内で開催しました。



▲雨天にも関わらず賑わう売場

安曇野スイス村ハイジの里 歳末大市

新しい年を迎えるための準備は、ハイジの里で!! 皆様のお越しをおまちしております。

日時 令和5年12月28日(木)9:00~18:00
29日(金)9:00~18:00
30日(土)8:00~18:00
31日(日)8:00~16:00

内容 安曇野産年越しそば、安曇野産
野菜・果物販売・直売所提携愛媛みかん販売
「北陸豊鮮」から日本海直送のプリ販売
新鮮なお刺身・お寿司の盛り合わせ販売

〈お問い合わせ〉 安曇野スイス村ハイジの里 (☎87-0812)
営業時間: 9:00~18:00 (初売りは1月5日 9:00~17:00)

令和5年度年末年始営業日程

12月30日(土)~1月4日(木)までは下記の通り営業し、1月5日(金)から通常営業いたします。

業務区分	29日(金)	30日(土)	31日(日)	1日(月)	2日(火)	3日(水)	4日(木)
金融・共済窓口業務	○	×	×	×	×	×	○
JAバンクのATM	○	○	○	○	○	○	○
ローンセンター	○	×	×	×	×	×	○
各地域・地区営農センター	○	×	×	×	×	×	○
JAファームみどりの店	○	×	×	×	×	×	○
安曇野スイス村ハイジの里	○	8:00~18:00	8:00~16:00	×	×	×	×
安曇野スイス村ハイジの里 別館	○	○	○	×	○	○	○
そ菜特産流通センター (中央野菜集出荷所)	○	×	×	×	×	×	○
果実流通センター (果実中央・南部選果所)	×	×	×	×	×	×	×
耐久資材センター	○	×	×	×	×	×	○
プロパンセンター	○	○緊急対応のみ	○緊急対応のみ	○緊急対応のみ	○緊急対応のみ	○緊急対応のみ	○
農業機械センター	○	×	×	×	×	×	○
生活課(外販)	○	8:30~12:00	○年末対応のみ	×	×	×	×
給油所	有明・温・倭	○	○	8:30~17:00	×	×	○
	烏川	○	○	8:30~17:00	×	×	○
	大野川	○	○	8:30~17:00	×	×	9:00~15:00
	奈川	○	○	8:30~17:00	×	×	○
インター給油所	○	○	8:00~17:00	×	8:00~17:00	○	
灯油配送センター	○	○	○(緊急対応のみ)	×	○(緊急対応のみ)	○(緊急対応のみ)	○
セレモニー	○	○	○	○	○	○	○
あんしんの里[楡]・[南穂高] (電話対応有)	○	○	×	×	×	×	○
居宅介護支援事業所(電話対応有)	○	×	×	×	×	×	○
指定訪問介護事業所(電話対応有)	○	○	○	○	○	○	○
JAオートパル	×	×	×	×	×	×	○
ファミリーマートJAあづみ烏川店	○	○	○	○	○	○	○

※上記以外的一般業務は8:30~17:00となります。金融窓口は9:00~15:00

※スマイル11月号に掲載いたしました営業時間について誤りがありましたので、お詫び申し上げ下記の通り訂正いたします。

【誤】給油所(有明・温・倭)19:30 → 【正】給油所(有明・温・倭)19:00

お問い合わせ先: 営農経済事業部施設燃料課(プロパンセンター) ☎0263-73-6860

監事会からのご願い

あづみ農業協同組合監事会は経営の健全な発展に資するため、組合員の皆様より経営執行に対するご意見、経営に対して気になる行為や法令・定款に違反する行為などございましたら、封書又は電話にて左記連絡先までお願い申し上げます。

なお、ご提供いただいた情報の内容・ご提供者名等につきましては個人情報保護法や当組合の規定・要領に基づき厳重に管理するとともに秘密厳守いたします。

あづみ農業協同組合 監事会
連絡先
〒399-0828
長野県安曇野市豊科4270-6

あづみ農業協同組合
監事室 宛

電話
0263-72-4033
(内線105)

※当組合の業務に関する一般的な苦情については、事業部・支所・地域営農センターにて受け付けております。
※ご好意による情報提供であっても、誹謗中傷に類似する内容のものは受付致しかねますので、予めご了承ください。
※電話での連絡は番号の間違いに注意してください。

令和5年分 決算・消費税等説明会のご案内

青色申告決算書の作成に当たっての注意点などについて、次のとおり松本税務署主催の説明会を開催いたします。 ※先着50名限定

とき 12月22日(金)
① 10:00~12:00
② 14:00~16:00

ところ 松本市勤労者福祉センター
3-3会議室
(松本市中央4-7-26)

ご不明な点がございましたら、松本税務署(☎ 32-2790)にお問い合わせ下さい。

JAファームみどりの店からご案内

農業機具や農業機械を長く使うため、今のうちに整備をしませんか??みどりの店の取り扱い商品の一部をご紹介します。 ※商品価格は消費税込みの価格です。

噴霧器はポンプに残液があると中で固まって、致命的な故障につながる場合がありますので、タンク内に残った薬液は使い切り、清水を入れてタンク内の洗浄と、噴霧機を作動させてノズル、ホース内もしっかり洗浄します。ポンプやホース内に水分が残っていて凍結すると亀裂が入り、深刻な故障が発生するので、洗浄後は内部までしっかり乾かしてから収納してください。

噴霧器専用洗浄防錆剤 (FSB-05)

内部を洗浄し、金属部分の防錆効果を発揮します。反応性がないので、安全に使用できます。



【価格】1本 740円

安心して快適に、さあ、首都圏で新生活!

みずす学生会館
MISUZU21

令和6年度
学生入居者
募集中!!

京王井の頭線「久我山駅」
徒歩8分

募集人員 **72名** 女子**43名**・男子**29名**

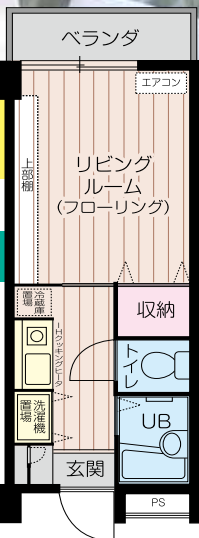
募集対象 令和6年度の新入学生
(大学生・短大生・専門学校生)

お申し込みはお早めに

入居には所定の条件があります。詳しくは最寄りのJAまたはJA共済連長野管理部までお問合せください。
※編入や中途による入居希望については別途お問合せください。

居室 / 23.3㎡・完全個室・ネット接続可 室料**59,000円/月**(+共益費8,000円/月)

- ◎主要な駅へアクセス抜群!
- ◎万全のセキュリティーで安心の毎日!
- ◎管理人常駐!
- ◎完全個室の快適なワンルーム!
- ◎浴室・トイレはセパレート
- ◎クローゼット収納あり



※上記間取図のお部屋と左右対称のお部屋の2種類がございます。

入居ご希望の方は最寄りのJAまたはJA共済連長野 管理部まで

JA共済連長野
管理部
[土日・祝は除く]

TEL.026-236-2325

<https://www.jakyosai-nagano.jp/>



JA共済

あつまる つながる

みんなのあした



▲次々とねぎを引き抜きました



▲収穫した吉蔵ねぎを束ねる部員ら

ぎを多くの消費者に味わってもらいたい」と話しました。



JAあづみ
女性部

10月
25日

吉蔵ねぎ収穫

甘み・香り・食感楽しんで



JAあづみ女性部穂高支部は、安曇野市穂高の圃場で「吉蔵ねぎ」の収穫作業を行いました。女性部員や地区理事、JA職員ら約30人が、70センチほどに伸びたねぎを次々と掘り起し、3センチ丁寧に紐で束ねました。吉蔵ねぎは分けつのない光沢のある太ネギで、軟白部の長さが40センチ、太さは2.5センチ。煮ても焼いてもおいしく、甘くてシャキシャキした食感が特徴です。ねぎ栽培は、部員同士の交流も兼ねて20年前から続けています。4月下旬に約8坪の畑に1万本定植し、ねぎ部長の浅川寿美子さんが中心となり土寄せや草取りなどの管理作業を続けてきました。

11月10日頃から安曇野つんめえ漬けの「しょうゆ漬け（11袋200グラム）」を、令和6年2月上旬頃から「ぬか漬け（1袋250グラム）」をそれぞれ480円（税込）で同市の大型農産物直売所「安曇野スイス村ハイジリ」や「ファミリーマート烏川店」などで販売する予定です。

メンバーの熊井悦子さんは「天候不順で心配事は多かったが、収穫を迎えられてほっとしている。お茶つけやおにぎりの具材として独特の食感を楽しんでいただけたら」と話しました。



JAあづみ
女性部

11月
13日

県の伝統野菜「牧大根」ずらり

注文予約すでに4000本



「県の伝統野菜」に認定されている「牧大根」（信州地大根）の普及に取り組むJAあづみ女性部西穂高支部の「牧大根プロジェクト（以降旗房子代表）」は、安曇野市穂高牧の約23坪の畑で牧大根を初収穫しました。プロジェクトメンバーやJA職員ら約40人が、引き抜いた大根を大きさにごとに10本ずつ束にしました。今年も、播種後の残暑や高温、少雨の影響で小ぶりですが漬物に適した大きさに仕上がりました。この日は約6000本を収穫。県内各地の購入希望者35人から計4000本の注文を受けています。



▲ずらりと並ぶ牧大根と収穫するメンバー

あんしん 広場

福祉相談会のお知らせ

【日時】 12月20日(水) 10時~12時
 【場所】 JAあづみ南穂高ふれあいセンター
 【内容】 福祉の専門家(介護支援専門員・介護福祉士)がわかりやすく相談に応じます。*相談無料 予約優先

ご予約・問い合わせ先

JAあづみ訪問介護事業所 0263-72-2148
 JAあづみ居宅介護支援事業所 0263-87-0380

令和5年度

「あんしんセミナー」のご案内

“自分のこと、ちょっと地域の事考えよう。
 広げよう地域の助け合い!”

	月/日	曜日	演題	講師
8回	12月16日 午前10時~	土	共に生きより安心して暮らすことが出来る地域共生社会を目指して 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と社会貢献研究チーム研究員 桜井良太さん	

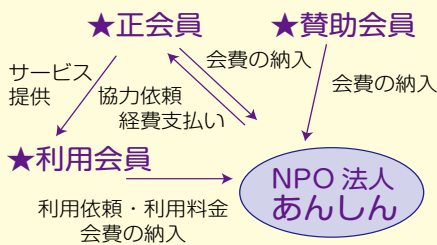
〈セミナー会場〉

地域支え合いセンターあんしん
 〒399-8201 安曇野市南穂高 2728-1
 参加費：各回 600円 (一般 1,200円)

くらしの助け合い活動あんしん

あんしんは会員が「困ったときはお互いさま」の心で支え合う組織です。あんしんは趣旨に、ご賛同いただいた正会員賛会員、利用会員の皆様で構成されています。

住み慣れた地で老いても心身ともに元気でお互いに助け合いながら暮らすこと出来る「あんしんの里づくり」を目指しています。次回は会員についてご紹介します。



お申し込み・ご注文・お問い合わせ先

特定非営利活動法人
**JAあづみくらしの助け合い
 ネットワークあんしん**
 (地域支え合いセンター)
 TEL.0263-71-2828
 FAX.0263-88-2802

あしたへのあんしん



デイサービス
あんしんの里
榆

100歳を迎えられた利用者さんのお誕生日を祝おうと手作りバースデーケーキと「花笠音頭」の踊りをプレゼントしました。こちらも華やかにお誕生日をお祝いする事ができました。利用者さんにも楽しいひと時を過ごしていただきました。

あんしんの里榆は、地域の利用者さんに支えられ開所20周年を迎える事が出来ました。そこで20周年記念祭を行いました。ボランティアのバイオリン&ピアノデュオ「スマイル」様を迎え、美しい音色を聴かせていただきました。



デイサービス
あんしんの里
南穂高

午後は童謡唱歌のボランティアの方々を迎え、歌声と一緒にギターを弾いていただきましたながら昔懐かしい曲を元気な声で歌いました。また、いただいた渋柿の皮むきをしました。「大きな柿だね」、「早く食べたいね」などと話しながら、慣れた手つきで上手に干し柿を作りました。

11月初旬に10回目となるふれあい祭りを行いました。午前中は輪投げやお菓子釣りゲームのほか、綿あめを作った皆さんに振る舞い「上手くできたね」ととても美味しそうに食べていました。



年金相談室

年金の専門家（社会保険労務士または年金相談員）
がわかりやすく相談に応じます。

夜間や週末も開催しております。お仕事帰りやお休みの日にもお気軽にお越し下さい。

日	時	場所
12月13日(水)	9:00~15:00	有明出張所
16日(土)	10:00~16:00	三郷支所
19日(火)	9:00~15:00	梓川支所
令和6年 1月16日(火)	17:00~19:00	堀金支所
18日(木)	9:00~15:00	上川手 ふれあいセンター
20日(土)	10:00~16:00	梓川支所



シェフ 永井のおすすめ

レンコンと豚バラ肉の オイスターソース炒め

「キッチン晴人」の
オーナーシェフ
永井智一



作り方

- 豚バラ肉スライスは3等分に切る。レンコンは下ゆでし、5mmの厚さ8枚に切る。タマネギは半分に切り1cm厚にカットし、ニンジンも短冊切りにしておく。
- フライパンにサラダ油を熱し、(1)の豚バラ肉スライスをしっかりと炒め取り出す。
- 同じフライパンにニンニク、ショウガ、レンコン、タマネギ、ニンジンを入れ中火で4~5分ほど炒め、(2)を戻し、合わせだれの材料を入れ、強火にしてさらに3、4分炒める。
- 水溶性片栗粉でとろみをつけ、ごま油を鍋肌から回し出来上がり。

材料(4人分)

- 豚バラ肉スライス 200g
- レンコン 8枚
- タマネギ 1個
- ニンジン 1/2本
- 水 100ml
- ガラスープ 小さじ2
- 料理酒 大さじ2
- 砂糖 大さじ1
- しょうゆ 小さじ2
- オイスターソース 大さじ1と1/2
- サラダ油 大さじ2
- ニンニク、ショウガみじん切り 各小さじ1
- ごま油 小さじ1
- 水溶性片栗粉 大さじ3

合わせだれ

CROSSWORD PUZZLE パズル

タテのカギ

- 冬眠するものも多い大型の哺乳類
- 謎の多い浮世絵師、東洲斎——
- その月の一番最初の日
- 寒い日に吐くと白く見えることも
- 授業中は慎んでください
- ワカメの根元に近い部分
- 予報によると来週は寒いらしい
- 建物立っていない宅地
- の細かい滑らかな肌
- 年越しに付きもの麺類
- チン!と鳴らすと人が来ます
- 1号は東京と大阪を、2号は大阪と福岡を結びます
- 年賀状のイラストによく使われます。令和6年は「辰」です

ヨコのカギ

- サンタがプレゼントを入れます
- パパー、ママー、どこー?
- 欧米のクリスマスには、この鳥の丸焼きがよく食べられます
- 大好きな歌手の——を見に行った
- レンコンは根のように見えますが、実はこれ
- 「海のミルク」と呼ばれる貝
- 除夜の鐘を突けるところもあります
- 水や砂と混ぜコンクリートを作ります
- サハラ、タクラマカンといえば
- 刃物で紙を加工して描きます
- 冬の京都市は——冷えるといわれます

Q. 二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



(JA広報通信より引用)

応募ハガキの記入方法

(皆様の声をお寄せ下さい)

63 399-8283 安曇野市豊科
JAあづみ総務課
四二七〇一六
マイル編集部
〒919-8601 安曇野市豊科
〒919-8601 安曇野市豊科
〒919-8601 安曇野市豊科

- クイズの答え
- 郵便番号・住所
氏名・年齢・職業
電話番号
- JA・広報誌への
ご意見、日頃の
出来事など

応募締切
12月19日(火)必着

正解の中から抽選で3名の方に、JAまごころ商品券(1,000円分)をプレゼントします。(毎月20日頃発送)

A.11月号の答え



解答 A B C D E
㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪

応募総数通過

当選者 安曇野市 伊藤さん
安曇野市 松井さん
松本市 齋藤さん

安曇野産米目方あて・スタンプラリー当選者のご紹介

11月10日から3日間、安曇野市豊科南穂高の安曇野スイス村一帯で開催いたしました「第52回大生活祭」にお越しいただきありがとうございました。

厳正な抽選により、安曇野産米目方あて・スタンプラリーの当選者が決定いたしましたのでご紹介させていただきます。



▲厳正な抽選により当選者を決めました

安曇野産米目方あて

(応募総数 421名)

『安曇野市』
大塚様
豊田様
村石様

正解
6.1kg

当選者の皆さま
誠におめでとうございます!!

スタンプラリー当選者

(応募総数 237名)

1等 (リンゴ5kgまたはお米10kg)

『安曇野市』 赤羽様 熊井様 中島様

2等 (クオカード)

『安曇野市』 赤岩様 飯島様 大井上様 下里様 高橋様
千野様 藤山様 向井様 山田様 渡辺様

今月の星占い



牡羊座 (3/21~4/19)

視野が広がり「なんだ、そう
いうことか」という気付きが
ありそう。早めに修正を。臨
機応変な行動にツキ



牡牛座 (4/20~5/20)

予定を詰め込み過ぎないように。
できることから一つ一つ。
下旬からは運気が上昇。良い
年越しになりそう



双子座 (5/21~6/21)

対人運が活発化。急に忙しく
なり右往左往することが。優
先順位を考えて予定を調整。
体調とも相談して無理なく



蟹座 (6/22~7/22)

少し神経質になりがちなとき。
あまり重要でないことは相手
に合わせるとスムーズに進み
ストレスも軽減



獅子座 (7/23~8/22)

勢いのある好調運。強気で押
せばなんとかなりそう。大事
なことから取り組んで。外食、
レジャーが吉



乙女座 (8/23~9/22)

イレギュラーな対応が必要に
なり戸惑いがち。非常時こそ
冷静に。下旬には状況が改善
へ。焦って答えを出さないで



天秤座 (9/23~10/23)

楽しい時間を持てます。金運
も好調で、いつもより良いメ
ニューを選ぶと◎。連絡は早
めに。素早く動く&開運に



蠍座 (10/24~11/22)

運勢は穏やか。人に助けられ
ながらうまくいきます。あな
たもできるだけ力になってあ
げて。おしゃれにツキあり



射手座 (11/23~12/21)

勢いがあります。強行突破で
勝利を収められますが、人を
振り回してしまうことも。周
囲への配慮も忘れないで



山羊座 (12/22~1/19)

上昇運。足の引っ張り合いが
ありそうですが、不毛なので関
わりないように。独自路線で
行くのが成功の秘訣(ひけつ)



水瓶座 (1/20~2/18)

良い話が舞い込みますが、勘
違いからおかしな雰囲気にな
ることも。相手の話をよく聞
き、落ち着いて動いて



魚座 (2/19~3/20)

問題が山積みで頭の痛いとき
ですが、有益な助言をくれる
人も。信頼できる人を見極め
ましょう。運勢は下旬に回復

創
立60周年記念大生活祭に
行きました。広いスイス村一
帯での開催は開放感があり
数多くのイベントが楽しめ
ました。
(松本市 齋藤さん)

暑
い暑い長い夏か
らほんの少しの秋の気
配から一気に冬に突入した
ようなこの頃。畑も徐々に
冬の気配になりつつありま
す。
(安曇野市 降旗さん)

みんなの声



広報誌「スマイル」読者プレゼント!!

J3 松本山雅 FC
「2024 オフィシャル
カレンダー」を
10名様にプレゼ
ントいたします。

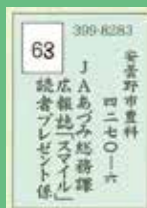


ご希望の方は、
①郵便番号・住所・
氏名・年齢・職業・
電話番号、②JA・広報誌へのご意見・ご要望など

をご記入の上、下記の宛先までお送り下さい。

応募締め切りは、12月15日(金)必着。

応募多数の場合は、厳正なる抽選
のうえ、当選者を決定させていた
だきます。当選者の発表は、賞品の発
送(12月下旬)をもってかえさせて
いただきます。



理事会報告

〈11月27日開催〉

- 2023年度 定期(仮)決算監事監査意見書に対する改善状況報告について 他

スクラム

11月22日現在

- 直売所「安曇野スイス村ハイジの里」登録会員 / 734

JAキャッシュカードを
紛失されたときは

JAバンクキャッシュカード紛失共同受付センター
(365日、24時間対応)
☎0120-024-040

JAカードを
紛失された時は

NICOS盗難・紛失受付センター
(365日、24時間対応)
☎0120-159-674

小面積でも
高収入が期待できる

夏秋いちご (秋作) 生産者募集

安曇野ブランド
として需要が高い

空きハウスを
有効活用できる

夏秋いちご (秋作) の栽培メリット

- ・栽培期間が短い。
- ・細かな選果作業が少なく、出荷が容易にできます。
- ・規格に合えば、全量出荷できます。
- ・軽量品目で女性や高齢者でも栽培が可能です。
- ・ハウス、簡易的な雨よけでも栽培が可能です。



1aで100kg収穫できた場合は10万円以上の収入に!

※10万円以上の収入を保証するものではありません。 ※原則 JA への出荷となります。

※栽培状況により収量実績は変動します。

作型 (イメージ: 短期集中型)

6月	7月中旬	9月初旬～11月末
ポットあげ	定植作業	収穫・出荷

【栽培講習会・お問い合わせについて】

令和6年1月中旬頃に栽培講習会を予定しております。詳しい日程は smile1月号をご覧ください。ご興味のある方は、各地域営農センターまでお問い合わせください。

【穂高地域営農センター】

(0263)83-5126

【三郷地域営農センター】

(0263)77-2153

【堀金地域営農センター】

(0263)73-2519

【梓川地域営農センター】

(0263)78-3024

【豊科地域営農センター】

(0263)71-3188

あづみ農業協同組合

●スマイル/No.692 2023年12月1日発行

●発行人/千國 茂

●編集/スマイル編集委員会 編集事務局/総務開発事業部総務課
〒399-8283 長野県安曇野市豊科 4270-6

●<http://www.ja-azumi.iijan.or.jp/> ●印刷/有限会社安曇印刷



JAあづみHP

＼ SNS で旬な情報を投稿しています ＼



MATSUMOTO
Yamaga F.C.

JAあづみは松本山雅F.C.を応援しています